

車で送還することとなり且つ右六名の外退職申出者三十餘名の者も同時に會社借切りの自働車數臺に依り三十一日中に夫々郷里（遠い者は熊本縣出身者あり）へ送り歸へしたのである。

かくて女工の退社に依り氣勢の衰へた精練工場男工の要緊に對しては八月一日夜警察當局の斡旋にて左の通解決した

解決條件（精練工場男工）

- 1、敵首女工の問題は前述の通解決
- 2、賃銀値上は將來考慮する
- 3、一週間交替制とする
- 4、女工の月一日公休は工場法規に反して出來ず

男工月二日の公休問題は一週間交替となれば二交替制の關係で月二日の休みが生じ交替時に歩増し（五時間

乃至六時間）を行ひ約一日分に相當する増給をはかること

5、作業服は紡糸工場同様精練の一部（俗稱地下室）に給與す

6、監督者は温情を以て職工を使用すること

7、本件に對し犠牲者を出さず

精練工場の争議は以上の如くにして八月一日夜解決を見たのであるが右争議の發生と共に一部職工間に不穩の空氣があつたところ遂に紡糸工場に波及動搖するに至つた

2、レイヨン部紡糸工場の同情罷業

精練工場罷業の影響を受けレイヨン工場を中心とも謂ふべき紡糸工場亦動搖するに至り、八月一日夕刻より紡糸工場職工男工約一五〇名は市街の北部筭嶺川の左岸に在る